

矢小だより

第21号

令和8年8月31日
由利本荘市立矢島小学校

夏休み作品展開催中

8月28日（金）から「夏休み作品展」を開催しており、子どもたちが夏休みの間にかんばって取り組んだ研究や工作などの作品を展示しています。

夏休み明けの登校初日、模造紙や作品を手を持って歩くたくさんの子どもたちとあいさつを交わしました。「これ作りました！」のように、元気な声で話し掛けてくれる子どもたちもいたので、私も楽しみにしていました。「自分はこれがんばる」と決めたことに、熱心に取り組んだ子どもたちに大きな拍手を送りたいと思います。また、ご支援いただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。 ※9月3日（木）まで、14:30～16:30の時間帯に参観できます。場所は2階多目的ホールです。



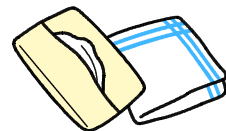
手洗い教室がありました

3名の講師の先生方をお迎えし、3年生の「手洗い教室」を実施しました。最初に、手洗いをする目的について確認しました。次に、実際に手を洗う前に、菌がどれくらいあるかを調べてみました。すると… 測定器に表示された数字を見て、子どもたちは「えーっ！」と驚きの声を上げていました。そして、丁寧に丁寧に手を洗ってからもう一度測定してみると…ほとんどの子どもの数値が低下しました。手洗い前後の数値の比較を通し、子どもたちは手をしっかりと洗うことの大切さを改めて感じたことでしょう。由利本荘食品衛生協会の皆様、ご協力ありがとうございました。



<健康体育委員会の子どもたちによる調査から>

児童会の健康体育委員会の子どもたちが、時々、全校の子どもたちがハンカチ・ティッシュを身に付けているか、爪を適度に切っているかについて調査し、結果を基に衛生的な生活について呼び掛けています。しかし、持ってきていない子どもや、身に付けていないために必要なときに使用できない子どもも見られます。これらの指導には、衛生面やけがの防止の面以外にも、「自分の持ち物や衛生面等について自己管理する力を育む」「身近なルールやマナーを守る習慣を大切にすることで、社会的なルールやマナーを自主的に守ろうとする態度を育む」という目的があります。子どもたちの生き方の基礎を育むことを大切にしたいと考えていますので、ご家庭でも声掛けをお願いいたします。



矢島健児のがんばり！

8月8日（土）第20回東北地区選抜内山杯争奪少年剣道錬成大会
小学5・6年生の部 個人 敢闘賞 茂木 **

